

令和四年度 数物科学専攻 物理学系 修士論文審査会プログラム

1 日目: 2023 年 2 月 16 日(木) 9:00-16:50

G201 教室と Zoom

時間	発表者	タイトル
8:55-9:00	諸注意	司会: 大木
9:00-9:25	藤重 朝妃	X 線天文衛星「すざく」による超新星残骸の空間構造の調査 (宇宙物理学研究室, 指導教員: 山内茂雄)
9:25-9:50	山本 久美子	すざく衛星による天の川銀河面拡散 X 線放射の研究 (宇宙物理学研究室, 指導教員: 山内茂雄)
9:50-10:15	柴田 実桜	NuSTAR 衛星による RX J1347.5-1145 銀河団の硬 X 線観測 (観測的宇宙論研究室, 指導教員: 太田直美)
休憩 (10:15-10:30)		
司会: 永廣		
10:30-10:55	橋口 葵	すばる望遠鏡を用いた銀河団中の活動銀河核についての研究 (観測的宇宙論研究室, 指導教員: 太田直美)
10:55-11:20	並本 ゆみか	宇宙線を用いた sPHENIX 実験-中間飛跡検出器 INTT 用シリコンセンサーの検出効率測定 (高エネルギー物理学研究室, 指導教員: 蜂谷崇)
11:20-11:45	高濱 瑠菜	RHIC-PHENIX 実験での $\sqrt{s_{NN}}=200\text{GeV}$ の Au+Au 衝突における、 v_2 の粒子多重度依存性とその rapidity 依存性の研究 (高エネルギー物理学研究室, 指導教員: 下村真弥)
11:45-12:10	黒田 奈津貴	$B \rightarrow J/\psi K^* +$ による $KS \rightarrow \pi + \pi$ -外挿の B メソン崩壊点再構成の研究 (高エネルギー物理学研究室, 指導教員: 宮林謙吉)
昼食 (12:10-13:15)		
司会: 蜂谷		
13:15-13:40	浅井 詩緒乃	2 次元強相関電子系における異方的超伝導と電子ネマティック状態 特異モード展開汎関数くりこみ群法による理論解析 (凝縮系の物理学研究室, 指導教員: 土射津昌久)
13:40-14:05	南出 悠	ジャイロイド・ノーダライン半金属におけるトポロジカル特性 (凝縮系の物理学研究室, 指導教員: 土射津昌久)
14:05-14:30	米田 奈央	2 次元有機金属構造体のスピン液体状態における磁場効果の理論的研究 (凝縮系の物理学研究室, 指導教員: 土射津昌久)
14:30-14:55	藤本 奈巳	ディラック電子接合系の輸送特性に関する理論的研究 (凝縮系の物理学研究室, 指導教員: 吉岡英生)
休憩 (14:55-15:10)		

時間	発表者	タイトル
司会：石井		
15:10-15:35	石田 恵海	電弱スキルミオンとダークマターの性質の共通性についての考察 (素粒子論研究室, 指導教員:大木洋)
15:35-16:00	川野 実佳	トポロジカル項の入った汎関数繰り込み群を用いた場の理論の解析 (素粒子論研究室, 指導教員:大木洋)
16:00-16:25	甲賀 まこ	ゴースト数 2 をもつ新たな頂点演算子の構成 (素粒子論研究室, 指導教員:高橋智彦)
16:25-16:50	東國 沙紀	開弦 1 ループ振幅における新たなゲージ固定の方法 (素粒子論研究室, 指導教員:高橋智彦)

2日目: 2023年2月17日(金) 9:00-11:45

G201 教室と Zoom

時間	発表者	タイトル
司会：大木		
9:00-9:25	伊藤 優奈	標的イオン化度合いに対する入射 Li_2^+ イオンの配向依存性 (放射線物理学研究室, 指導教員:石井邦和)
9:25-9:50	上野 明日香	二次元位置検出器を用いた高速分子イオンの薄膜透過による 解離片分布測定 (放射線物理学研究室, 指導教員:石井邦和)
9:50-10:15	李 澤寧	単層グラフェンを用いた高速イオンによる虹散乱の二次元パターン観測 (放射線物理学研究室, 指導教員:石井邦和)
休憩 (10:15-10:30)		
司会：松岡		
10:30-10:55	鈴木 陽和	微視的模型による η' 中間子核子相互作用と有限密度中における η' の 性質 (ハドロン物理学研究室, 指導教員:永廣秀子)
10:55-11:20	田口 真実	フェーズフィールド法を用いた気体の圧力による亀裂形成の数理モデル (非平衡ダイナミクス研究室, 指導教員:狐崎創)
11:20-11:45	中塩屋 璃奈	高温のパラフィン液滴と水面との衝突における固化膜形成のダイナミクス (非平衡ダイナミクス研究室, 指導教員:狐崎創)

【審査会の注意事項】

1. G201 教室と Zoom (オンライン)と併用して行います。
オンライン参加者は以下の Zoom ミーティングに参加して下さい。
対面での発表を希望する場合は教室に来て下さい。
<https://us06web.zoom.us/j/87170331600?pwd=aTBGUmV5Z09uUE1UWDU1MGlxRTZ1Zz09>
(今後の状況次第では、完全オンラインでの開催になることもあります)
2. 発表者は Zoom(音声、画面共有等)が使えること、また教室での発表者は G201 教室のプロジェクトタへの接続と Zoom の両方が使えることを必ず事前に確認して下さい。
3. 講演時間について
一人 20 分(発表)+5 分(質疑応答)。
ベル 1 回目：発表終了 5 分前(開始後 15 分)
ベル 2 回目：発表終了(開始後 20 分) 発表途中でも打ち切ります。時間厳守。
ベル 3 回目：質疑応答終了(25 分経過)
(オンライン参加者にはベルが聞こえないので、オンラインでの発表者は自身で講演時間を管理すること)

【発表者用マニュアル】

教室で発表を行う場合

1. 発表前に Zoom に参加し、画面共有機能を使って発表スライドを表示する。
2. プロジェクタに接続し、共有画面を教室のスクリーンにも表示する。

オンラインで発表を行う場合

1. 発表時に画面共有機能を使って発表スライドを表示する。
2. PC にウェブカメラがついている場合、発表中カメラをオンにする。

【教室での発表のためのプロジェクター接続の事前確認について】

G202 教室を下記時間予約しています。19 時頃まで機器収納台の鍵を開けておくので、プロジェクトタの接続の確認に使って下さい。

【日時】2月14日(火) 16:20-終日

2月15日(水) 16:20-終日